災害支援ナース登録に、ご協力ください

大分県看護協会災害看護委員会

2022 年 3 月末現在、県内の災害支援ナース登録は 42 施設、238 人となっています。その内、新規登録者は 8 人で、昨年度より 4 人少なくなりました。感染管理認定看護師は 8 人で、変更ありません。

頻発する大規模災害に備えるため、引き続き、登録者の増加に向け、ご理解、ご協力をお願いします。

感染管理認定看護師さんの登録にも、ご協力をお願いします。

被災地での派遣先は、病院だけではありません。施設や避難所でも活動します。

被災地では急性期看護だけでなく、回復期や生活期などの看護知識が大いに役立ちます。

災害支援ナースに登録していても、所属施設が登録をしていなければ活動できません。

災害支援ナースの登録について

【要件（必須）】

① 大分県看護協会の会員である
② 施設に所属し、施設長の承認を得ている
③ 日本看護協会「看護職賠償責任保険」に加入している
④ 保健師・助産師・看護師として 5 年以上の経験を持ち、災害看護基礎研修（DVD 研修）を修了している

【条件（望ましい）】

⑤ 登録後、災害支援ナースを対象にした「災害支援ナース育成研修（実践編）」や交流会等に少なくとも 2 年に 1 回の参加が可能である
⑥ 被災地での活動終了後、本協会が主催する活動報告会等への参加が可能である

◆2022 年度研修会◆

New！看護管理者のための災害時受援体制の整備：10 月 9 日（日）
基礎研修（DVD 研修）：11 月 5 日（土）6 日（日）
育成研修：12 月 15 日（木）